



<1933(昭和8)年12月23日は、平成の明仁(あきひと)天皇の誕生日>  
 それまで4人続いたの内親王(ないしんのう・女子)で、親王(しんのう・男子)の誕生が待たれていた。皇太子が誕生し、継宮明仁(つぐのみやあきひと)と命名され、これが現在の天皇です。ちなみに、明治天皇の誕生日<明治節>の11月3日は現在は「文化の日」に、昭和天皇の誕生日の4月29日は「みどりの日」と形を変えた国民の祝日になっています。



このニュースは<http://sousou9.web.fc2.com> あるいは「相双地区九条の会フォーラム」さらに「はらまち九条の会」で、1号から全号を見ることができます。

### 12月19日 南相馬市議会本会議 最終審議 ● 九条を護る意見書 結局は不採択!!

■毎号のニュースでお知らせの通り、南相馬市内の「はらまち」「小高」「鹿島」「相双教職員」の4つの九条の会では、今年6月1日、南相馬市議会に「憲法9条を護ることを求める意見書」を提出し、9月21日総務常務委員会で継続審議、11月6日の総務常務委員会で提出者の参考意見聴取の後、表決で不採択となっていました。

■そして12月19日の本議会で、総務委員会の報告と全議員による最終議決があり、そこでの逆転採択に期待していましたが、結局は賛成10対反対13の3票差で不採択となりました。各議員さんの賛否は<右表>の通りで、○印の議員さんが賛成者です。

□これからまた、鈴木安蔵の故郷として、南相馬市民や会としてできる意義あることの活動や運動を、また皆さんで考えていきましょう。  
 □新潟県では「憲法9条を護る決議」を過半数の市町村議会が可決し、高知県のある市では「自民党市会議員の九条の会」ができた、という情報も入ってきています。南相馬市の「民度」が問われています!

### 市議会議員 採択賛成者 ○印

- |         |         |
|---------|---------|
| ○ 太田 淳一 | 土田美恵子   |
| ○ 田中 一正 | 寺内安規    |
| ○ 白瀬 利夫 | ○ 西 一信  |
| ○ 今村 裕  | 五賀和雄    |
| ○ 竹野 光雄 | 湊 清一    |
| ○ 櫻井 勝延 | ○ 郡 俊彦  |
| ○ 小川 尚一 | ○ 小林 吉久 |
| ○ 渡部 寛一 | 小林一成 欠席 |
| 志賀 稔宗   | 小林チイ    |
| 平田 武    | ○ 西 銑治  |
| ○ 小林 正幸 | 横山元栄    |
| 宝玉 義則   | 議長高野光二  |
| 坂本 恒雄   | <敬称略>   |

表決: 賛成10・反対13  
 (全議員は25名・うち1名欠席・議長さんは賛否両論の場合のみ投票します)

### 福田内閣の方が手ごわい!

#### 第2回「九条の会」全国交流集会<報告>

11月24日(土)東京・日本教育会館で開催された全国集会に、事務局から山崎が出席しました。以下、報告です。

- ① 約千人の集会でしたが、若い人がけっこう参加していてホッとしました。
- ② 分科会で時間がなくなり「はらまち九条の会」の活動報告はできませんでしたが、後日の報告集には載ります。
- ③ 全国の会の活動報告プリントがありますので、ご希望者はお申し出ください。
- ④ 九条の会の9人のよびかけ人は、小田実さんが死去され、井上ひさし・三木睦子・梅原猛氏が欠席で寂しかった。
- ⑤ 分科会の報告では、結構「年会費千円」を徴収している会も多いようです。分科会では「ささやかでも、長く粘り強く活動しよう」と訴える団体が多かった。

12月2日「福島民報」コピー

護憲を訴えて二〇〇四年に結成された「九条の会」の第二回全国交流集会で現実的な判断をする会が、東京都千代田区で開かれ、呼び掛け人を務める評論家や作家らが、あらためて九条を守る意味を語った。

評論家の加藤周一さん「理屈を破り、九条を守る深めた。」

「九条の会」は四十設立開かれ、呼び掛け人を務める評論家や作家らが、あらためて九条を守る意味を語った。

「九条の会」は四十設立開かれ、呼び掛け人を務める評論家や作家らが、あらためて九条を守る意味を語った。

### 解釈改憲に抵抗を 九条の会が全国交流集会



「九条の会」の第2回全国交流集会であいさつする作家の大江健三郎さん(左端)ら

事務局によると、全国各地で活動する「九条の会」は昨年六月から約千六百団体増え、六千八百一団体に。府県レベルの「九条の会」は四十設立開かれ、呼び掛け人を務める評論家や作家らが、あらためて九条を守る意味を語った。

大江健三郎さん(左端)ら

大江健三郎さん(左端)ら

### 【憲法塾】案内 <毎回、大変勉強になる講座です。1回だけの参加もOKです>

- 毎回「憲法塾」は・午後6時半~8時半・会場 福島市民会館 主催: 福島県九条の会
- 第 9回 1月17日(木) 講師 福島大学教授 栗原るみ 「戦後体制からの脱却と戦後民主主義」
  - 第 10回 1月31日(木) 講師 福島大学名誉教授・県九条の会事務局長 真木寛彦 「21世紀の世界(とくにアジア)と日本国憲法」

「憲法塾」のカセットテープ(講演の声のみ)は、県九条の会事務局さんのご好意で、第1回からすべてダビングして準備してあります。ご希望の方へ貸し出したり、ダビングもいたします。事務局山崎へお申し出ください。10月21日の「井上ひさし氏講演会」テープも大好評で、貸し出します!



**来年 2月3日 (日) 「はらまち九条の会総会」と「吉原泰助先生講演会」**

○会場：原町区文化センター3階視聴覚室 ○吉原先生は元福島大学長・福島県九条の会代表

**講演会「歴史の教習から生まれた日本国憲法 ～憲法は押しつけか、時代遅れか～」**

吉原先生のご講演は、いつも楽しく分かりやすいと定評があります。期待してご参加ください。また、総会の会計報告などの資料は、1月中旬に皆様にお届けしますので、事前によくご検討おきください。さらに、講演会の後「相双地区の九条の会交流会の開催を」という声もあります。「懇親会」も開催します。

**事務局より**

**1年間の活動お疲れ様でした！ご協力ありがとうございました**

**来年も「憲法9条実現」のため頑張っていきましょう！**

<今年2007年を振り返って・事務局員より一言> .....

はらまち九条の会も発足して3年目に入り、この『ブログ』も47号となりました。

これも事務局はじめ、皆さんの御協力のお陰と心より感謝申し上げます。「美しい国日本」を作れず、「戦争のできる国」にしようとした安倍政権は倒れましたが、まだまだ政情は不安定ですし、決して監視の目をゆるめる訳には参りません。これからの可愛い子どもたちのためにも、この憲法九条を守る運動を推進して参りますので、皆さんの絶大な御協力を御願います。(平田慶一会長)

今年の漢字は「偽」と発表されました。南京事件や、沖縄集団自決の軍の関与、慰安婦問題など、歴史をゆがめて考える人達の発言の「偽」が今、世界からも「おかしい」と指摘されています。歴史をきちんと検証し、平和な社会を子供達に引き渡すために、来年も皆様と一緒に活動していきたいと思っております。(井上由美)

今年2月3日の総会・後援会から始まり、3月25日の「日本の青空」上映。それにととも力を入れたので、その後ちょっと力が抜けた感じになり、6月22日の松元ヒロの憲法を人格化した一人芝居の時は、周りへの声かけも力が入りませんでした。でも、当日のヒロさんの軽やかな口調、体の動きは洗練されて、本当におもしろいものでした。自分で笑いながら、「惜しかった！勿体ない。もっとたくさんの人に観てほしかった」。後の祭りでした。(番場恵子)

一人でも多くの人と憲法について話し合うことを、今年目標としてきたが、その成果は思わしくなかった。どうすれば理解を得られるかと悩むことが多い一年でした。来年ももっと努力を重ねたいと思っております。(石田賢二)

このところ改憲論議の風がぱたりと吹き止んだようにも見えます。ほんとうに風潮というものは不思議なもの。しかし、国民投票法は三年後発効という。まさに国民は時限爆弾を抱えている状況に変わりはないのですから、ここで気を抜くわけにはいかないというのが正直な気持ちです。(早坂吉彦)

憲法には、基本的人権の尊重が規定されています。しかし、現在の日本にはワーキングプアといわれる非正規雇用の超低所得者が激増しています。憲法を活かし、安心して生活できる社会に変えていかなければならないと思っております。(岡田光生)

慌ただしい一年でしたが、事務局だけが空回りしてきたのではないかと心配です。東国原宮崎県知事の「徴兵制発言」や防衛官僚汚職、肝炎薬害の国の対応に怒っています。「マッチ擦るつかのま海に霧ふかし 身捨つるほどの祖国はありや」の寺山修司の歌に共鳴しています。(山崎健一)

**<2007年「はらまち九条の会」の主な活動>**

- 2月3日 総会・高田健講演会
- 3月 映画「日本の青空」の制作協力券販売開始
- 3月17日 「日本の青空」小高区で完成試写会
- 4月21日 「日本の青空」小高区浮舟会館上映会
- 4月27日 「日本の青空」南相馬市民文化会館上映会
- 6月1日 「憲法九条を守ることを求める意見書」を南相馬市議会に提出
- 6月22日 松元ヒロソロライブ
- 8月11日 「日本の青空」小高区浮舟会館で再上映会
- 8月15日 「憲法」小冊子発行
- 8月20日 「九条ブログはらまち」インターネットに掲載開始
- 11月6日 「憲法九条を守ることを求める意見書」南相馬市議会総務委員会での採択
- 12月2日 第2回学習会
- 12月19日 「九条の意見書」南相馬市議会本会議での採択
- 1年間で「九条ブログはらまち」No.16～No.47を発行
- 他地区九条の会との情報交換

**会員が350名になりました！ 来年2008年の活動・運動は何を？**

○「はらまち九条の会」会員は、12月20日現在350名になりました。「九条の会」は全国に6801、福島県内に85、相双地区に7組織ができています。新潟県の過半数の市町村で「憲法9条を守る」という決断をした」という報道もあったそうです。数は力で、憲法意識の高まりも大切です。

○今年の会費納入ありがとうございます。「会計は足りているの、大丈夫なの？」というご心配をいただいておりますが、12月現在、残高は約20万円です。2月3日(日)の総会で会計報告をいたします。

○○○会員の皆様、良い年をお迎えください！

**事務局員連絡先 (市外局番は TEL0244) .....** 情報をお寄せください！

- ・平田慶一(会長) TEL24-1211
- ・山崎健一(事務局長) TEL22-8631
- ・井上由美(会計) TEL22-7511 FAX26-0892
- ・石田賢二 TEL22-4037
- ・早坂吉彦 TEL22-0326
- ・番場恵子 TEL22-0715
- ・岡田光生 TEL23-1921